

平成22年4月14日(水)

野生動物自動撮影カメラの取り扱い及び設置指導

4月14日(水)、根釧東部森林管理署において、野生動物自動撮影カメラの取り扱い及び現地への設置指導を行いました。当センターでは、一昨年からパイロットフォレストで野生動物自動撮影調査を行っており、自動撮影カメラの取り扱い・設置等について、ある程度のノウハウを蓄積してきたことから、今回、設置指導を行ったものです。

北海道森林管理局では、エゾシカ対策を局の最重要課題の一つとして位置づけ、主体的・直接的な取組を推進しています。知床地域を抱える根釧東部署でもエゾシカ対策が大きな課題となっています。今回の設置目的は、エゾシカを対象に、餌付けによりどの程度のシカが集まるか、自動撮影カメラを設置してシカの行動を観察することです。設置箇所は羅臼町春苅古丹^{しゅんかりこたん}国有林内で、3ヶ所にカメラを設置しました。森林管理局及び根釧東部署では、今回の調査結果を見ながら、今後、エゾシカの生体捕獲が可能かどうか検討していくことにしています。

(中島)



シカをおびき寄せるための餌と自動撮影カメラ



自動撮影カメラの設置指導



自動撮影カメラの設置指導